

秘

電信寫

(分類)

電 信 案	成 也 一 調 査 至 急 送 付 ア リ 度	隊 ニ 於 テ 程 暗 殺 犯 人 ヲ 取 調 ヘ テ	對 外 應 酬 上 必 要 アル ニ 付 我 憲 兵	暗 件	電送第 14756 號	主管 不 在 東 亞 局 長
				件 名 宛	昭和十四年六月十六日午後七時五分發	主任 不 在 東 亞 局 長
外 務 省	隊 ニ 於 テ 程 暗 殺 犯 人 ヲ 取 調 ヘ テ	對 外 應 酬 上 必 要 アル ニ 付 我 憲 兵	第 一 八 六 號	配 録 件 名	發	昭和十四年六月十五日起草
				天 津 英 租 界 拘 留 一 件	有 田 大 臣	

電信課長
發電係
昭和十四年六月十五日起草

天
津
租
界
16 66

(日本標準規格B5)

8 J.1.1 0-54

709

164

往電第一一九號及往電第一二二號ニ關シ
十五日外相ハ議會ニ於テ天津ノ日本ノ行爲ハ承認シ得スト述ヘタル
カ當地一記者ヨリノ聞込ニ依レハ關稅大臣ハ封鎖ノ發展ニ依リテハ
英國貿易院ノ指示ニ依リ「リブライザル」スル關係上日本トノ通商
話合ヲ取止ムルヤモ知レスト考ヘ居ル由ナリ御參考迄(了)

有田外務大臣
第一二五號(至急)

昭和十四年六月十六日午後發
本
省
十六日夜着
通、歐、亞

秋山總領事

8 J.1.1.0-54

708

163

天
津
租
界

REEL No. A-0256

S 1.1.1.0-54

711

大臣

次官

會計課長

人事課長

(分類)

電 信 案	北京、上海、天津、轉寄あり	急天津ニ出張セシメラシ度	一般的連絡ニ當ラシムル為加藤参事官ヲ至	天津英國租界ニ関スル對外折衝ヲ援助シ且	電送第 14686 號	管主 東亞局長
					昭和十四年六月廿一日	主任 東亞局長
外 務 省					第四三〇	在滿 植田大使
					極秘	有田大臣
					名件録記	發
					館長符號級	至急

電信課長

發電係

昭和十四年六月廿一日

16 1 天野

秘

外務省

發電昭和十四年六月十六日
 天津英租界問題一件
 在天津 田代總領事
 暗第一八六號(至急)
 對外應酬上必要アルニ付我憲兵隊ニ於テ程暗殺犯人ヲ取調ヘ作成セ
 ル調書至急送付アリ度
 有田外務大臣

(日本標準規格B5)

S 1.1.1.0-54

710

165

極秘

外務省

發電昭和十四年六月十六日
 天津英租界ニ關スル件
 在滿 植田大使
 有田外務大臣
 (略)第四三〇號(極秘、館長符號扱、至急)
 天津英國租界ニ關スル對外折衝ヲ援助シ且一般的連絡ニ當ラシムル
 爲加藤參事官ヲ至急天津ニ出張セシメラレ度
 北京、上海、天津ニ轉電セリ

(日本標準規格B5) S 1.1.1.0-54 168713

總番號 第

號

(分類)

電 信 案	在 大 使 ヨ リ 土 ヲ 除 ク 在 歐 各 大 使 及 壽 府 ニ 轉 電 ア リ タ シ ト 末 尾 ニ 附 記 ノ コ ト	大 臣 發 滿 宛 電 報 第 四 三 〇 號	令 第 一 二 八 九 號 極 秘 館 長 符 號 扱	暗 電 送 第 14689 號	主 管 東 亞 局 長 了	任 東 亞 局 第 一 課 長 也	發 電 係
				昭和十四年六月六日 時 分	宛 北 京、上 海、天 津、香 港、濟 南、張 家 口、 漢 口、福 州、厦 門、廣 東、香 港、芝 罘、南 京、 英、米、 佛、蘇、 滿、台 外	件 名 天 津 英 租 界 ニ 關 ス ル 件	記 録 件 名

(日本標準規格B5) S 1.1.1.0-54 167712

16 2

REEL No. A-0256

同盟 東亞 第十四號 十四年六月十六日

「同報濟」

天津 北平

◎英總領事の抗議

申入れを斷乎一蹴

天津十六日發同盟 確固不動の決意の下に斷乎開始された檢問檢索に對して當初我方の態度を見くびつて居たイギリス當局は今更の如く狼狽し十六日ジエーミソン總領事は電話を以て我總領事館島領事に對し

一、今回日本側の行つてゐる檢問檢索は餘りに嚴重である

二、物資殊に食糧品の搬入を阻止してゐるのは不都合である

の二點を指摘し抗議し來つたが之に對して島領事は

一、今回の檢問檢索は官民一致の斷乎たる決意の下に實施したことは既に事前において再三再四注意を喚起して居る我が自主的手段を實施して居る今日今更かゝる干渉を受くるの必要なし

東亞 第十四號ノ二

一、物資、食糧品に對しては一應検査の上搬入
を認めてゐる、これを阻止したる事實は絶
對にない
と一蹴したるに對し、ジェーミソン總領事は
重ねて賣下の言は公の言と認めてよいかと質
したるに對し然りと答へた

後 二・二〇 子

1.1.1.0-54

715

170

同盟 外信 第十三號 十四年六月十六日X

◎天津問題米關心を表明

ワシントン十五日發同盟 天津英租界封鎖問題に關し米國政府は頗る慎重な態度をとり情勢の推移を注視してゐるか、十五日國務省當局は米國政府は日本政府に對し天津租界問題に重大關心を寄せてゐることを通告した旨次の如く語つた

「ドウマン駐日代理大使は日本外務省を訪問して日本當局が天津の英國租界を封鎖した結果、米國の權益並に市民が受けることあるべき脅威に際し米國は至大の關心を寄せてゐる旨見解を表明し、一方國務省の法律専門家は天津、上海其他に於ける外國租界は各國と支那政府との交渉によつて生れたものだから日本の封鎖行爲は國際法に違反するとの見解を持してゐる、米國政府は現在何等具體的措置は考慮してゐないが、事件が重大な展開を示して地方門閥の他國を逸脱する場合には始めて日本政府に抗議するものと見なす」

天
津
租
界

1.1.1.0-54

716

171

同盟 外信 第十三號 十四年六月十六日
A H X

◎英政府對策に腐心

ロンドン十五日長谷川同盟特派員發 英國政府は天津租界問題に關して過日提案した仲理委員會案に對する日本政府の正式回答を待つてゐるか日本政府が暗殺犯人の引渡しに止まらず支那に於ける租界の改組から延いては東亞新秩序の建設に對する英國の全般的態度是正を要求して來るのではないかとこの點に特別な關心を拂つてゐる、政府は既に商務省當局に對して對日經濟報復策の立案を命じたが商務省の専門委員は十五日午後試案を起草し外務省に提出した様子である、外交委員會は十六日同案を審議し次第によつては週末迄に緊急閣議を開催して最終的裁斷を下すことになるかもしれぬ、報復策の内容は判明しないか

B 1.1.1.0-54 717 172



外信 第十二號ノ三
最悪の場合には一九一一年の日英通商航海條
約の廢棄を苛行することならう、然し印度
が棉花の關係から又歐洲が羊毛の關係からこ
の程經濟復蘇に難色があるためインスキッ
プ自治領相は十五日午後自治領代表を召集し
て協談を遂げた、最も英國政府としては依然
圓兩なる解決を希望してをり東京から絶望的
な公報が入らぬ限り、あくまで性急な措置を
差控へるだらうが現地からの報道通り日本政
府が根本的な問題を収上げるとすれば英國政
府としても兩洲事變以來の懸案たる極東政策
の總決算せざるを得ないわけだ十五日午後のチ
ンバレン首相の言明通り事變は明らかに重大
であり次第によつては事變發生以來日英兩國
關係に於いて最も危機的な局面に到達する傾
が充分にある

A H X

前 一一・一五オ

S 1.1.10-54

718

173

同期 外信 第十號 十四年六月十六日 A X

◎英依然經濟報復を示唆

ロンドン十五日特回電、天津租界問題の重大化に英國政府は目下對策獨立に敗々たる有様だが、十五日政府筋の洩らす所によれば、英國政府は更にこの二三日間情勢の推移を見てこの間に日本政府が現在の態度に變化かない場合始めて經濟報復の問題を取上げ先づ最惠國約款を含む一九一一年の日英通商條約廢棄の案に出るであらうと稱してゐる、石條約が廢棄されれば英國は日本品に對し關稅の増徴並に割當制を實施し得るわけだが政府は今週末再び内閣外交委員會を開催して對日經濟報復手段に關し商務省の報告を聽き東京からの報告を基礎に英國の採るべき態度を協議することとなり、政府筋では日英兩國の折衝内容に關し十五日大の如く語つた

S 1:1:1:0-54

719

174

外信 第十號ノ二

A X

クレイキー大使から有田外相と會見後報告
 が来たがこの會見で有田外相は單にクレイ
 キー大使の申入れを聞き置くといつた態度
 を示したものの、如く情勢は何等變化はない
 英國政府の恐れるのは天津の日本現地當局
 の聲明によつてその一斑が既に示された如
 く日本がこゝ數日中に天津租界問題の解決
 案として四人の被疑支那人引渡し以上に廣
 汎な要求を提出しはしないかといふことで
 ある。

情勢の緊迫と共に英國朝野の神經も頗る昂ぶ
 つてゐるが、就中來る十七日英國租界内にあ
 る義和團事件日本人勇士の墓に五千名の在留
 日本人が參詣するとの報を重視し斯る多数の
 日本人が日英關係緊迫の際大舉英國租界内に
 入ることによつて何等かの不祥事件が勃發し
 はしないかと頗る憂慮してゐる。

前 一〇・四五 十

6 1.1.1.0-54

720

175

大藏省 贈 瑞

東京 外務省 贈 瑞

紐育ヨリ 昭和十四年六月十六日着(金)

大藏大臣宛

西山財務官

天津問題ニ對シ米國側比較的冷靜ナルハ大使館電報ノ通ナリ併シ今後
輿論沸騰セハ反日的處置ニ出テサルヲ保シ難シ(「チエツコ」併合ト
共ニ突發抜內的ニ獨逸輸入ニ補償稅賦課シタルヲ想起ス)此ノ際最モ
緊要ナルハ現地ニ於ケル事情ト我方ノ處置正當ナル所以ヲ丁寧懇切ニ
説明スル事ナリ

六月十五日

大藏省

規格 B5 (13.5 明算合納) S 1.1.1.0-54 721 176

特 報

電信寫

昭和14 一八一六六 暗 天津 六月十六日發 亞、歐、通
本省 十六日夜着

有田外務大臣

田代總領事

第三六四號

當地居留民各方面ハ六日英國側ヨリ我方要求ヲ全面的ニ拒否シ來ル
ヤ此ノ際斷乎租界問題ノ全般的解決ヲ計ルヘシトナシ殊ニ英佛租界
居住邦人ハ客年九月以來殆ト全部租界引揚ヲ斷行シ多大ノ不便不利
ヲ忍ビツツ今日ニ及ヒ居ル次第ナレハ前四ノ如ク檢閲檢索ニテハ無
効有害ナルコト既ニ經驗済ノコトニテモアリ尙今同ハ必スヤ有効適
切ナル或種ノ強力行使セラレ極メテ短期間ニ一舉ニ租界問題ノ解決
ヲ心私カニ期待シ居タルモノノ如ク再ヒ檢閲檢索ノ實施ヲ見ルヤ大

外務省

S 1.1.1.0-54 722 177

REEL No. A-0256

アジア歴史資料センター

電信寫

イニ失望ノ色ヲ示シタルモ前同ト異リ今因ノ實施ハ極メテ嚴重ニシ
テ目下ノ所効果ヲ舉ケツツアルヤニ見受ケラルニ付一般ニ落着キヲ
見セ居レリ尙本官トシテハ引續キ輕舉妄動セサル機指導ヲ與ヘ居レ
リ
北京、上海へ轉電セリ

外務省

S 1.1.1.0-54

723 178

秘

程錫庚暗殺犯人引渡事件經過

昭十四、六、十六
東京第一課

一、新任天津海關監督（前天津聯銀支店長）程錫庚ハ本年四月九日夜天
津英租界映畫館「グラランド」ニ於テ映畫觀覽中兇漢ニ狙撃セラレテ
即死シ犯人ハ逸早く逃走セリ

二、本事件ニ關シ天津市公署ヨリ英國總領事ニ對シ四月十日附公文ヲ以
テ抗議ヲ提出シ犯人ノ搜查逮捕竝ニ引渡方ヲ要求セル處英國總領事
ヨリ四月十二日附公文ヲ以テ極力犯人逮捕ニ努力スヘク且犯人逮捕
ノ後ハ天津市公署ニ引渡スヘキ旨ヲ回答越シタリ

三、又四月十日我方ヨリ英國領事ヲ説得ノ結果本事件ニ付テハ先方ヨリ我

外務省

(日本標準規格 B5)

S 1.1.1.0-54

724

179

憲兵隊ノ協力援助ヲ求ムルコトナリ十一日右依頼ノ公文ヲ送付越シタリ尙本事件犯人竝ニ關係者ハ逮捕次第我方ニ引渡スコトニ了解セリ

四 英國側ハ我憲兵隊ノ協力ノ下ニ四月十五日第一回檢索ヲ、四月十七日第二回檢索ヲ、次テ四月二十二日第三回檢索ヲ行ヒタルカ第三回檢索ノ際我憲兵隊ニ於テハ本事件容疑者支那人四名ヲ逮捕セリ英國側ハ當初何等證據ナキヲ理由トシ之カ引渡ハ勿論訊問其ノ他取調ノ爲日限ヲ附シ我方ニ貸與スルコトヲモ拒否スルノ態度ニ出テタルカ交渉ノ結果四月二十五日容疑者一同ヲ一時我憲兵隊ニ貸與スルコトトナレリ

外務省

(日本標準規格B5)

S 1.1.1.0-54

725 180

五

我方ニ於テハ本事件容疑者ノ返還期日タル四月三十日朝英國側ニ引渡前犯行場所タル「グラント」映画館前ニ於テ英國側(領事、警察署長等)立會ノ下ニ實地檢證ヲ爲シタル處容疑犯人ハ自供通犯行模様ヲ再現セルニ依リ英國側ニ於テモ本事件犯人カ程暗殺事件關係者ナルコトヲ認メタルカ如ク我憲兵隊ヨリ犯行聴取書ヲ送付次第直ニ犯人ヲ支那側ヘ引渡スヘキ旨聲明セリ然ルニ其ノ後支那側ヲシテ引渡ヲ要求セシムルヤ本事件犯人等カ英國租界工部局ニ於テ我憲兵隊ニ於ケル自供ヲ全部覆シタルコトヲ理由トシテ引渡ヲ拒絶セリ

外務省

(日本標準規格B5)

S 1.1.1.0-54

726 181

REEL No. A-0256

アジア歴史資料センター

其ノ後我現地當局ニ於テハ引渡方ニ關シ英國側ト折衝ヲ重ネ來レルモ埒アカサリシニ依リ（英國總領事ハ本國政府及「カー」大使ニ謁問セルコトヲ五月八日田代總領事ニ謁レリ）田代總領事ハ五月三十一日田中領事ヲシテ英國側ニ對シ六月七日正午迄犯人引渡ノ有無同答方若シ同答ナキ場合ハ引渡ヲ拒否セルモノト認ムル旨申入レシメタリ。

六月六日在京英國大使有田大臣ヲ來訪シ（）將來ハ「テロ」行爲ニ關與シタルコトニ付天津總領事カ證據アリト認ムル者ハ支那官憲ニ引渡スヘキコト（）問題ノ四名ニ付テハ證據不十分ナルニ付引渡スコトヲ得ス何等犯罪ノ證據ナキ者ヲ引渡シテ極刑ニ處セシムルカ加キハ

英國ノ正義概念ニ反スト申入レタリ、之ニ對シ有田大臣ヨリ問題ノ四名ニ付テハ英國官憲立會ノ下ニ實^地濫檢證ヲモ濟マセ居リ既ニ證據十分ナルヘキ管ナルニ付至急引渡アリ度旨並ニ英國側カ強イテ本件犯人ヲ引渡ササルニ於テハ從來モ良好ト言ヒ得サル天津ニ於ケル日英間ノ空氣ヲ一層惡化スル虞アルコトヲ指摘セリ

（本件犯人ノ如ク證據明白ナルモノニ付テスヲ英國側カ異見ヲ唱フル狀況ニ於テ「將來證據アリト認メタル者ハ引渡ス」ト稱スル英國側提議カ實行上殆ト何等意味ナシト認メラルルハ當然ナルヘシ）尙同日天津ニ於テモ英國總領事ヨリ田代總領事ニ對シ本國政府ノ同調ニ基ク趣ヲ以テ前記ト同趣旨ノ申入アリ犯人ノ引渡ヲ拒絕セリ

外務省

（日本標準規格 B5）

S 1.1.1.0-54

728 183

外務省

（日本標準規格 B5）

S 1.1.1.0-54

727 182

八

六月十日在京英國大使ハ有田大臣ニ對シ日本側ノ所謂犯人ノ「自白」ハ後刻犯人自身カ否認シ居ルニ付新ナル證據ノ提示無ケレハ引渡スコトヲ得サル旨ヲ述ヘ之ニ對シ大臣ヨリ英國側ハ日本官憲ノ取調ト犯人ノ英國官憲ニ對スル供述トノ何レヲ信用スルヤヲ問ヒ、速ニ引渡アリ度旨要求セリ

九

尙其ノ際英國大使ハ英國側トシテハ斷シテ租界封鎖ノ如キ脅喝ニ屈スルモノニ非ス此ノ如キ措置ハ其ノ狙フ所ト正反對ノ効果ヲ生スヘキ旨ヲ述ヘタリ
我現地當局ニ於テハ英國側カ其ノ租界ノ存在ヲ斯ノ如ク抗日犯人庇護ノ爲ニ濫用スル以上之ニ對シ當然ノ防衛措置トシテ同租界ニ對シ

嚴重ナル檢問及檢索ヲ實施スルノ外ナキモノト認メ六月十四日午前六時以前ニ犯人ノ引渡ヲ了セサル以上同時刻ヨリ右檢問檢索ヲ實施スルコトトシ六月十三日朝此ノ旨聲明セリ

外務省

(日本標準規格 B5)

S 1.1.1.0-54

730 185

外務省

(日本標準規格 B5)

S 1.1.1.0-54

729 184

REEL No. A-0256

アジア歴史資料センター

七

六月十三日午前英國政府ハ重光大使ニ對シ「英國側ノ從來知ラサリ
シ新事實發見セラレタルニ付犯人引渡問題ヲ再考スヘク取敢ス明十
四日ヨリ實施ノ租界封鎖ハ見合セラレ度」ト申出アリ重光大使ハ之
ヲ帝國政府ニ傳達スルト共ニ英國政府ニ對シテハ天津ニ於テモ至急
英國總領事ヨリ日本當局ト接洽セラレ度旨回答セリ
尙右「新事實」トハ問題ノ犯人カ兇行ノ現場タリシ劇場ノ前ニテ武
器ヲ以テ暗殺下手人ノ逃走ヲ掩護セル事實ナル趣ナリ
六月十三日天津ニ於テ英國總領事館ヨリ我總領事館ニ對シ暗殺犯人
引渡ニ付日本人、英國人及第三國人各一名ヲ選定シ證據十分ナリヤ
否ヤ共同調査セシムルコトトシ度旨提議シ來レルカ我總領事館ニ於

六

テハ軍側ト協議ノ上右ハ當時ノ^事態ニ即セサル旨回答セリ

外務省

(日本標準規格B5)

S 1.1.1.0-54

732186 187

外務省

(日本標準規格B5)

S 1.1.1.0-54

731 186

REEL No. A-0256

アジア歴史資料センター



大臣
次官
了

BRITISH EMBASSY,
Tokyo.

16th June, 1939

My dear Minister,

With reference to our conversation on the 14th instant in regard to the situation in Tientsin, I have today received urgent instructions once more to urge upon Your Excellency the desirability of impressing on the local Japanese authorities the need for moderation in the measures they are now taking in order that unnecessary incidents may be avoided.

I am carrying out these instructions by letter merely because I do not wish to trouble Your Excellency too frequently for interviews, but I may be receiving instructions to see you again on this subject either later today or tomorrow.

Believe me

His Excellency

my dear Minister,

Mr. Hachiro Arita,

Yours very sincerely,

His Imperial Japanese Majesty's
Minister for Foreign Affairs.

R. A. Craigie

S. 1.1.1.0-54 188 733

東京局長
第三課長

有田外相様
御返事
御座り
申上
り
す
御
座
り
申
上
り
す



懸案

大臣
次官
閣下

總番號亞一

國別 英

件名	天津英租界向是 一件	
到	大臣、次官。	6月16日
	主管課。	6月17日
處置	寫送付	 省内 歐二、條二、通三、 情一、情三、米一、調五、 電信、文書、儀典。 省外。陸、海、參本、軍令。
	出先	 要領電報 寫郵送
回答	起案	月 日
	發送	月 日
	出先~郵電報 省内外~寫	月 日
備考		

東亞局長

東亞局第一課長
東亞局第二課長

主任

要再回

天津英租界向是

S 1.1.1.0-54 189 734

REEL No. A-0256

16th June, 1939.

My Dear Ambassador,

In reply to your letter of yesterday's date in which it is stated that Your Excellency has received news from ^{His Majesty's} Consul-General in Tientsin indicating that the military restrictions are now being applied there in regard to communications with the British Concession in such a way as to constitute discrimination against British subjects, I hasten to say that I am not in receipt of information corresponding to all that is stated in your letter. I daresay, however, that, now that the military restrictions have been imposed on communications with the foreign Concessions in Tientsin, various measures are now being taken in order to meet the necessities of the actual situation and according to the merit of each individual case. ^{I may add} You will understand that, in taking such measures, it is entirely foreign to the inten-

DR
12
4
10
11
12

visions of the Japanese authorities on the spot to cause undue inconveniences to any particular nationals unless absolutely necessary.

~~our authorities for the improvement of the situation in such a way as to make it unnecessary for such measures being~~

~~continued~~

Believe me,

My Dear Ambassador,

Yours very sincerely,

-erdy

S 1.1.1.0-54

735 190

REEL No. A-0256

天津租界問題ニ關シ在京英國大使へ回答ノ件

六月十六日附在京英國大使宛有田大臣半公信
要譯文(原文英語)

拜啓陳者在天津貴國總領事ヨリ英國臣民ニ對シ差別待遇トナル機英
國租界ニ關スル交通制限カ施行サレ居ル旨報告アリタリトスル昨日
附貴國ニ對シ余ハ貴國ニ述ヘラレタル情報ヲ未タ受領シ居ラサル旨
不取敢申進シ候左レト現在天津外國租界ニ對スル交通ニ對シ軍事上
ノ制限措置カ執ラレ居リ現地ノ必要及各個別の場合ノ性質ニ應スル
機體々ノ措置カ執ラレ居ルモノニ候唯斯ル措置ヲ執ルモ總體ノ必要
無キ限リ特定國民ニ對シ不當ノ不便ヲ與フルカ如キハ現地官憲ノ欲
スル所ニアラサル旨茲ニ申添候

敬具

S 1.1.1.0-54

736

191

天
邦
私
号

16th June, 1939.

My dear Ambassador,

In reply to your letter of yesterday's date in which it is stated that Your Excellency has received news from His Majesty's Consul-General in Tientsin indicating that the military restrictions are now being applied there in regard to communications with the British Concession in such a way as to constitute discrimination against British subjects, I hasten to say that I am not in receipt of information corresponding to all that is stated in your letter. I daresay, however, that, now that the military restrictions have been imposed on communications with the foreign Concessions in Tientsin, various measures are now being taken in order to meet the necessities of the actual situation and according to the merit of each individual case. I may add that, in taking such measures, it is entirely foreign to the intentions of the Japanese authorities on the spot to cause undue inconveniences to any particular nationals unless absolutely necessary.

Believe me,

My Dear Ambassador,

Yours very sincerely,

His Excellency
Sir Robert Craigie,
British Ambassador.

S 1.1.1.0-54 192 737

示
伊
組
長
氏
送
付

南
洋
局
長
氏
送
付

總番號亞一 3 5 6

甚ト存シ候

本使ハ貴官カ本情報ヲ可及的速ニ有田大臣閣下ニ通報セラレハ幸

敬具

啓レリ

サリキ他國國民ニシテ租界ニ復歸スルモノハ無條件通行ヲ許サレ

競馬場附近ニ住居スル英國臣民ハ六月十五日朝尙租界ニ入ル能ハ

檢索ノ性質上就中一英國臣民ハ衣類ヲ脱衣セシメラレタリ

拜啓陳者天津ヨリ更ニ左記情報ヲ接受致候

六月十六日附在京英國大使發岸祕書官宛半公信
要譯文

(昭和一四六一七 亞一)

天津租界問題ニ關シ在京英國大使ヨリ申入ノ件

194

S 1.1.1.0-54

739

極秘

英租界競馬場道路上ノ彼我檢問所ニ於ケル兩者ノ對峙ハ昨日十五日午後ニ
及ビ英國側ニ於テ散兵立哨ヲ撤スルニ至リ兩者ノ尖銳化セル情勢ハ此處ニ
應解消セリ租界内華人商人ハ結束シテ英當局ノ速ナル時局取收ヲ強要セ
トシ運動ニ移ラントスル情勢ニアリ。

一四六一六

在天津北京在野武官雜信

天保租界

天保租界

S 1.1.1.0-54

738 193

總番號五三五六

甚ト存シ候

本使ハ貴官カ本情報ヲ可及的速ニ有田大臣閣下ニ通報セラレハ幸

敬具

啓レリ

サリキ他國國民ニシテ租界ニ復歸スルモノハ無條件通行ヲ許サレ

競馬場附近ニ住居スル英國臣民ハ六月十五日朝尙租界ニ入ル能ハ

檢索ノ性質上就中一英國臣民ハ衣類ヲ脱衣セシメラレタリ

拜啓陳者天津ヨリ更ニ左記情報ヲ接受致候

六月十六日附在京英國大使發岸祕書官宛半公信
要譯文

(昭和十四年六月十七日)

天津租界問題ニ關シ在京英國大使ヨリ申入ノ件

S 1.1.1.0-54

739

194

極秘

英租界競馬場道路上ノ彼我檢問所ニ於ケル兩者ノ對峙ハ昨日十五日午後二
及ビ英國側ニ於テ散兵立哨ヲ撤スルニ至リ兩者ノ尖銳化セル情勢ハ此處ニ
應解消セリ租界内華人商人ハ結束シテ英當局ノ速ナル時局取收ヲ強要セ
トシ運動ニ移ラントスル情勢ニアリ。

在天津北京在駐武官館

天保社

天保社

天保社

S 1.1.1.0-54

738 193

手
紙
三

BRITISH EMBASSY,
TOKYO.

16th June 1939.

東京高等
第二課長
第一課長
月十
子
持

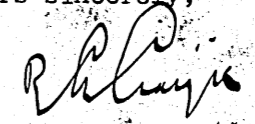
Dear Mr. Kishi,

The following further information has now been received from Tientsin:-

- "Owing to nature of search inter alia one British Subject has been stripped naked.
- "British Subjects residing in the Race-course area were still unable to enter the Concession on the morning of June 15th. Other nationals returning were allowed unrestricted entrance."

I should be most grateful if you could bring this information to the notice of His Excellency the Minister for Foreign Affairs at the earliest possible opportunity.

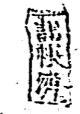
Yours sincerely,



Mr. Kuramatsu Kishi,

Private Secretary to His Imperial Japanese Majesty's
Minister for Foreign Affairs.

S. 1.1.1.0-54 195 740



REEL No. A-0256

0460

アジア歴史資料センター

電信寫

秘

昭和14 一八一七三 暗
 有田外務大臣
 第六四八號
 一般的情報
 天津ノ事態ニ關スル當地新聞論調ハ鮮カラス挑發的ナルニ鑑ミ十六
 日加瀬ヲシテ輿論指導方ニ付情報部係官ノ注意ヲ喚起セシメ置キタ
 リ(了)

倫敦 六月十六日後發
 本省 十七日前着
 重光大使
 通情

S 1.1.1.0-54

742 197

天球社子

懸案

大臣
次官
了

總番號亞一

356

國別

英

件名	天津租界問題ニ關シ在京英國大使館ヨリ申出ノ件	
到	大英 次官 岸秘書官	6月16日
	主管課。	6月17日
處置	寫送付	歐二、條二、通三、 省内 機、情三、米一、調五、 電信、文書、儀典。 6月19日 省外。陸、海、參本、軍令。 6月19日
	出先	要領電報 27 月 日 寫郵送 1/2 2/2 月 日
回答	起案	月 日
	發送	月 日
備考	出先へ郵電報	月 日
	省内外へ寫	月 日

東亞局長

東亞局第一課長
東亞局第二課長

主任

S 1.1.1.0-54 196 741

REEL No. A-0256

大警高秘第百四二〇號

昭和十四年六月十六日

在天津總領事館

警察署長 田島 周平

在北京大使館

警務部長 堀内 干城 殿

在天津 總領事 田代 重德 殿

租界問題ニ対スル英側ノ動向並抗日分子ノ策動状況ニ察スル件

本件ニ係リテ當署謀者カ英國總領事館員ヨリ謀知提報スル處ニ據レテ租界問題ニ係リテ當地英國側ニ於テモ相當輿論沸騰シテ

駐津英國領事及英國陸海軍高級武官並英國干預官幹部等ハ連日參集シテ日方策謀先中ナル處其根本方針トシテハ日本側

ノ租界問題ニ対スル威嚇的態度ハ英側ノ形勢ノ探索ノ為メナルカ或

ハ英界攪乱ヲ目的トスルカ真意不明ナルモ其ノ何レノ目的ヲ以テ如何

ナル動向ニ出スルニ断シテ之ニ妥服讓歩セストノ確固タル態度ヲ表示ス

ル一面租界防衛ニ対スル緊急対策ヲ講ジテ日本側ノ動向ニ備ヘル方法

トシテ

(1) 租界内ニ日本側ノ密偵及攪乱ニ作員其他不逞分子ノ潜伏有無ニ付嚴重ナル調査ヲ續行スルコト

(2) 租界境界線ノ檢問核査ヲ實施シ日本側ニ作員ノ潛入ヲ防ズルコト

(3) 日本側當局及新政府側ノ不條理ナル公文書ニ対シテハ回答ヲ為サス放置スルコト

S 1.1.1.0-54 743 198

S 1.1.1.0-54 744

陸海軍隊、隨時租界各所、武装警備ニ當ルコト
等ヲ議決セルカ一方英佛、西租界ニ根據ヲ有スル國共西克抗日分子
等ハ本問題急迫状態ヲ有取シ頻繁ニ英佛租界當局ニ出入自也保全
ニ作ラシ者レハ模様ニシテ殊ニ國民黨系抗日分子幹部ニ若僥何益
ニ刻承烈等ハ西租界當局ノ対日態度打診ノ為メ西國領事及高
級武官ヲ招待セントセル對シ佛國當局者ハ本日佛界六國飯店
ノ招宴ニ應シタルモ英側ハ之ヲ拒絶セル趣ナリ
右何等欄ニ參考此後報告申進ス
本信寫送付矣

日英領事館

S 1.1.1.0-54

745 199

電信寫

昭和14 一八一八六 平 藝府 六月十六日後發 情、亞、米、歐
 本省 六月十七日前發

有田外務大臣

第五二三號

堀内大使

十六日ノ當地新聞ハ前日對發省ニ於テ「グループ」及「ブリット」
 ノ西大使參加ノ下ニ東京ノ專線ニ付發行ハレタルコト及「リンゼ
 イ」英大使ノ對省訪問ヲ傳ヘタル處期務長官ハ記者專見ニ於テ英
 大使ハ蓋ニ情緩ヲ稱セルニ違キサル旨ヲ述ヘ且「ヤーネル」頭縮頭
 意司令官ノ天海向ケ發流ニ觀シテハ確固セスト答ヘタルナリ

電寫ニ致謝セリ

S 1.1.1.0-54

747 201

天化社

東京朝日新聞 昭和十四年六月十九日

ロンドン十六日路透電】英外務大臣は十六日午後四時、新聞記者に對して演説を爲し、東洋の情勢を論じ、日本の要求に對抗する態度を表明した。英外務大臣は、日本の要求は、東洋の平和を脅かすものであると述べ、英政府は、日本の要求に對して、強硬な態度を堅持する。英外務大臣は、日本の要求は、東洋の平和を脅かすものであると述べ、英政府は、日本の要求に對して、強硬な態度を堅持する。

權益擁護考慮

日本の要求に對抗

表發局當務外英

S 1.1.1.0-54

746 200

電信寫

昭和14 一八一八六 平

六月十六日午後
本省 六月十七日午前

有田外務大臣

堀内大使

第五二三號

十六日ノ當地新聞ハ前日調務省ニ於テ「グルー」及「ブリット」ノ河大徳参加ノ下ニ東京ノ專報ニ付議議行ハレタルコト及「リンゼイ」英大使ノ對省訪問ヲ傳ヘタル處調務長官ハ記者消息ニ於テ英大使ハ盟ニ情報ヲ稱セルニ過キサル旨ヲ述ヘ且「ヤーネル」駐緬亞總司令官ノ天途向ケ電報ニ關シテハ確聞セスト答ヘタル事ナリ
電報ニ關シテ

天化私
六月十六日
六月十七日

權益擁護考慮
日本の要求に對抗

表發局當務外英

ロンドン、六月十六日、英外務省は、日本の要求に對抗するべく、英領地内にある日本の利益を擁護することを決定した。英領地内には、日本の利益を擁護するべく、英領地内にある日本の利益を擁護することを決定した。英領地内には、日本の利益を擁護するべく、英領地内にある日本の利益を擁護することを決定した。

新聞 昭和十四年六月十四日

B 1.1.1.0-54 746 200

REEL No. A-0256

アジア歴史資料センター